

次代を担う子ども達が前向きに
生きられる社会をみんなでつくって
いきたいと思っています
大谷優子さん (市街地)



遮断機のない踏切での事故
が多く、子どもや高齢者には
危険。いま一度、地域の安全
確保を。
浅見 実さん (西部)



子どもたちの安全確保や犯罪
防止のためにも街路灯の設置が必要。
日没が早くなる時期は心配です。
大木克徳さん (用土)



9月定例会 (9/5 ~ 9/27...23日間)

【本会議】	【常任委員会】
5日・27日…議案審議	11日 …総務経済常任委員会
6日 ……一般質問	12日 …文教厚生常任委員会
14日・15日…決算審議	

平成28年度 決算審議

一般会計	歳入	126億1300万円
	歳出	121億1600万円

各議員が4段階で評価 個別事業には厳しい注文も

平成28年度決算は、9月14日・15日の2日間にわたり審議され、佐藤議長、監査委員の津久井議員を除く全議員が質疑を行いました。決算審議の質疑応答と、質問した事業に対する各議員の評価をご紹介します。(紙面の都合で各議員1質疑を掲載。評価は「A」良い、B「やや良い」、C「やや悪い」、D「悪い」で表しています。)

福祉・教育

議会の視点 老人クラブの現状、アクティブシニア(*1)支援、保育対策、学力向上、学校給食、児童生徒数減少と学校運営、子どもの貧困・就学援助

民生費 40億8800万円
教育費 13億3200万円

※金額の単位は100万円(未満切捨)です



頭を使って会話も楽しむ健康マージャン教室は大人気。これもアクティブシニア支援のひとつです (いこいの家)。

学力向上に具体的成果あり

峯岸克明 議員 答弁 小学校で算数
学力向上対策とし
て新たに取り組ん
だ放課後・土曜サ
ポートスクール、
ALT派遣の効果は、
の正答率が90%、
中学校では希望進路
へ100%進学、英検
3級合格者が新たに
17名増えたことなど
です。



私(峯岸議員)は
こう評価した

課題を的確に把握し、
効果的に取り組んだ



部活の選手派遣の負担減を

原口 孝 議員 答弁 県大会以上の
行政バスが使えない
とき、保護者が大会
の会場に送り迎えを
しているのが現状。
「選手派遣事業」の
対象基準は、
場合、乗車賃、参加
費等を支給する基準
が決めてあり、実費
負担しているが、現
状を聞き、検討した
い。



私(原口議員)は
こう評価した

現場の声を聴き、見直
すことも必要と考える



誰もが安心して医者へ

国保

田母神節子 議員 答弁 税の公平性確
保のため、納税相談
の上、資格証明書(2
世帯3人)、短期保
険証(30世帯75人)
を交付しています。
年所得200万円以下
の人が50.6%。国
保料が家計を圧迫し
ています。全ての人
に保険証は行き渡っ
ていますか。



私(田母神議員)は
こう評価した

国民皆保険は社会保障
という観点に欠ける



老人クラブへの活動支援は

鈴木詠子 議員 答弁 単位老人クラ
ブは現在28団体で、
年々減少傾向です。
役員の手不足の
問題が運営に大きく
影響しています。



私(鈴木議員)は
こう評価した

いきがい対策の受け皿
としてさらなる支援を



健全財政だが、増える課題に対応を [監査委員の見解(要旨)]



町の財政は
健全です!

平成28年度は、第5次寄居町総合振興計画の最終年度として施策・事業が展開され、決算書、成果説明書等からは所定の成果を上げられたと認められます。また財政状況は、健全化指標の基準値を大きく下回っており、健全な状況にあると判断されます。

一般会計では、町税が50億円の大台を確保し、街路事業や小学校施設整備事業で国庫補助金が増額になりました。歳入については、迅速かつ的確な情報の把握に努め、最大限の確保を図るよう望みます。歳出においては、急速に進む人口減少や少子高齢化に対応した

社会保障改革、また、公共インフラの老朽化対策など喫緊の課題への対策に迫られ、扶助費や投資的経費が膨らむ傾向が一段と強まっています。限られた行財政資源を、有効かつ効率的に活用し、「選択と集中」の観点から各

事業・施策について、行政目的の位置づけと評価を行い、その改善・改革に全庁挙げて取り組まれるよう要望します。

町の決算は、4月1日から翌年3月31日までの1年間の収支。町長は、決算書と付属書類を作成して、監査委員の審査を受けます。監査委員は、8月に28年度の決算審査を行い、意見書を作成しました。

(*1) アクティブシニア…意欲的に仕事や社会参加に取り組む、活動的な50代後半以上の年齢層。寄居町では、集いの場となるサロン「いこいの家」設置など、活動を支援しています。